令和４事業年度

決　　算　　報　　告　　書

第１９期事業年度

自：令和　４年４月　１日

至：令和　５年３月３１日

国立大学法人　東 京 芸 術 大 学

令和4年度 決算報告書

国立大学法人東京芸術大学

（単位：百万円）

区　分	予 算 額	決 算 額	差　額 （決算－予算）	備　考
収入				
運営費交付金	4,716	4,843	127	（注3）
施設整備費補助金	1,488	972	△ 515	（注4）
補助金等収入	70	398	327	（注5）（注10）
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	132	24	△ 108	（注4）
自己収入	2,674	2,663	△ 11	
授業料、入学金及び検定料収入	2,533	2,434	△ 98	（注6）
財産処分収入	－	1	1	
雑収入	141	227	85	（注7）
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	624	769	145	（注8）（注9）
目的積立金取崩	－	232	232	
計	9,705	9,903	198	
支出				
業務費	7,390	7,438	47	
教育研究経費	7,390	7,438	47	（注1）（注11）
施設整備費	1,620	996	△ 623	（注12）
補助金等	70	325	254	（注13）
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	624	1,385	761	（注2）（注14）
計	9,705	10,146	440	
収入－支出	－	△ 242	△ 242	

○損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

（注1）損益計算書に計上されている役員人件費、教員人件費及び職員人件費は、決算報告書上、教育研究経費に含めて表示されています。その概要は以下のとおりであります。

役員人件費	74百万円
教員人件費	4,103百万円
職員人件費	1,071百万円

（注2）寄附金に係る経費は、固定資産取得に係るものを除き損益計算書上、それぞれの経費として計上されていますが、決算報告書上、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等に表示されています。その概要は以下のとおりであります。

教育経費	118百万円
研究経費	86百万円
教育研究支援経費	3百万円
教員人件費	14百万円
職員人件費	4百万円
一般管理費	52百万円

○予算と決算の差異について

(注3)運営費交付金については、追加配分の金額を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が127百万円多額となっております。

(注4)施設整備補助金および大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、繰越を行ったため、予算金額に比して決算金額がそれぞれ515百万円、108百万円少額となっております。

(注5)補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が327百万円多額となっております。

(注6)授業料、入学金及び検定料収入については、コロナ禍による休学者が増加したため、予算金額に比して決算金額が98百万円少額となっております。

(注7)雑収入については、入場料収入等の増加により、予算金額に比して決算金額が85百万円多額となっております。

(注8)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の受入増加のため、予算金額に比して決算金額が145百万円多額となっております。

(注9)産学連携等研究収入及び寄附金収入等の予算では、特許権及び版権に係る収入が予算金額として2百万円計上されておりますが、決算においては雑収入に決算金額4百万円を計上しており、その差額は2百万円であります。

(注10)補助金等収入には、授業料等減免費交付金が76百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

(注11)教育研究経費については、教育研究体制を充実させるための支出が発生したため、予算金額に比して決算金額が47百万円多額となっております。

(注12)(注4)に示した理由等により、施設整備補助金については、予算金額に比して決算金額が623百万円少額となっております。

(注13)(注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が254百万円多額となっております。

(注14) 寄附金による固定資産の取得額の増加により、予算金額に比して決算金額が761百万円多額となっております。